

事業の内容

(次世代育成支援地域行動計画 45～69ページ)

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1-1-1 安心して子育てができるまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課	
				平成17年度末	平成18年度末		
福祉のまちづくりの推進	「青梅市福祉まちづくり整備要綱」および「東京都福祉のまちづくり条例」にもとづき、施設、歩道、公園などのバリアフリー化を進めます			河辺駅北口駅前広場整備中	同左	福祉総務課	
福祉マップの作成	平成15年度に作成した福祉マップを保護者の視点を参考に必要に応じ改定します			平成16年度に改定し配付中	同左	福祉総務課	
	福祉マップのホームページ化を検討します			検討中	同左		
有害環境対策の推進	事業者や地域住民と連携し、性や暴力などの子どもに対する有害情報の自主的規制を促進します			不健全図書自動販売機の撤去要請	同左	社会教育課	
子どもの交通事故や災害被害のないまちづくりの推進	PTAなどと連携し、交通安全総点検を実施し、通学路の安全確保に努めます			新町小、三小、河辺小、四小、友田小および今井小の通学路の点検を実施 (防災安全課) 区画線設置工事 L=13,163.2m 道路反射鏡 38本 (土木課) 平成9年度から、小学校全校の通学路安全総点検を実施し、平成16年度に全校終了した。引き続き各小学校の点検を再度実施している(総務課)	藤橋小、一小および二小の通学路の点検を実施(防災安全課・総務課) 区画線設置工事 L=10,209.7m 道路反射鏡 40本(土木課)	防災安全課 建設部 管理課 土木課 総務課	
	子どもに対する交通安全教育の充実を図ります			青梅市交通公園で、幼児(34回、1,780名)および小学生(15回、1,386名)を対象に交通安全教室を実施(防災安全課)			青梅市交通公園で、幼児(33回、1,618名)および小学生(17回、1,482名)を対象に交通安全教室を実施(防災安全課)
	チャイルドシートの着用の普及を図ります			チャイルドシート貸出事業を行い普及・啓発を図った(防災安全課)			同左(防災安全課)

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子どもを 犯罪等 被害か ら守る まち づくり の 推進	通学路などに街路灯などの整備を図ります			随時点検整備を実施(管理課)	随時点検整備を実施(管理課)	防災安 全課 子育 て支 援課 建 設部 管 理課 総 務課 指 導室
	子どもや保護者に対して犯罪等に関する情報提供を速やかに行うとともに、全校でのセーフティ教室などを行います			各校でのセーフティ教室の実施(指導室)	各校でのセーフティ教室の実施 児童・保護者による地域安全マップの作成(指導室)	
	防犯パトロールや「子ども110番の家」など、防犯ボランティア活動の促進を図ります			登録防犯ボランティア(登録人数:35名)により市内小学校の通学路でパトロール実施(防災安全課) 平成18年3月31日現在で「子ども110番の家」の登録件数1,603件(総務課)	登録防犯ボランティア(登録人数:16名)により市内小学校の通学路等でパトロールを実施(防災安全課) 平成19年3月31日現在で「子ども110番の家」の登録件数2,114件(総務課)	
景観ま ち づ く り の 推 進	「青梅市景観まちづくり基本方針」にもとづき、子どもたちを含め幅広い世代が参加できる、景観資源発見の取組、景観シンポジウム、景観まちづくり座談会、景観コンクール(絵画等)の開催を図ります			講座名:「美しい風景都市・青梅をめざして」 開催日:平成17年11月1日(火) 参加者:青梅市立第一小学校4年生児童117人、教師、保護者を含む計125人	「青梅市の美しい風景を育む条例」にもとづく、「青梅駅周辺景観形成地区・景観形成計画・景観形成基準」を定めるため、市民組織である「青梅宿の景観を育む会」とともに、景観形成地区、景観形成計画、景観形成基準の協議、検討を行い、土地・家屋の所有者、住民、事業者、国等に対し、意見募集を行った	都 市 計 画 課

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1-1-2 魅力ある遊び環境づくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
公園・緑地、児童遊園の整備・活用	都市公園、児童遊園の定期的な施設の点検・清掃、遊具の更新や撤去、広場の整備を行います			定期的な巡視・点検・清掃を委託し実施中。これらを踏まえ遊具の更新等を実施	定期的な巡視、点検、清掃を委託し実施中	公園緑地課
	霞川調節池上部広場（仮称）整備を行います				東京都から占用許可を受け、多目的広場として、整備工事を実施。（芝張り、仮設トイレ）	
公園・緑地内の緑地管理ボランティア育成	公園・緑地内の緑地を管理するボランティアの育成を図ります			年間スケジュールにもとづき、8月を除く毎月第3土曜日に、下草刈り等の作業を実施	同左	公園緑地課
身近な自然と触れ合うことができる冒険遊び場「プレイパーク」づくり	「風の子・太陽の子広場」の更なる活用を図り「風の子まつり」を実施します			6月5日実施 参加者 221人	6月4日実施 参加者 242人	体育課
子ども情報局・子ども放送局の設置	情報誌やインターネットを活用し、様々な体験学習施設などの情報発信を行っています			情報誌の発行(年2回)とインターネットによる情報発信	同左	社会教育課
	衛星通信を利用し、著名人の講演や、小・中学生向けの事業を提供しています			毎週土曜日に衛星通信放送を放映	同左	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子育て支援事業の 拡充	市民センターを会場に子育て支援事業の開催や自治会館などの既存施設の活用を検討します。また、ボランティアの協力を受けながら運営の充実を図ります			市民センター共催「子育て広場」の実施(子育て支援課) 乳幼児向け(青梅C・大門C・沢井C・小曾木C・成木C・東青梅C・河辺C) 児童向け(長淵C・梅郷C・新町C・河辺C・今井C) 子ども広場の実施(大門C) 親子スキンシップ教室を開催(小曾木C)	市民センター共催「子育て広場」の実施(子育て支援課) 乳幼児向け(青梅C・大門C・沢井C・小曾木C・成木C・東青梅C・河辺C) 児童向け(長淵C・梅郷C・新町C・河辺C・今井C) 親子ふれあい広場を年7回実施(新町C)	子育て支援課 市民センター
	市民センターなどにおいて年間を通した中高生の居場所づくりを検討します			未実施(子育て支援課・市民センター)	同左(子育て支援課・市民センター)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1-2-1 学校・地域における教育・学習の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
就学前教育の充実と小学校との連携	市民センターや体育館などにおいて、地域の実情に応じ、幼児のための教室を設け、学習機会を提供します			空いるパーク・よちよちランド・にこにこランド(大門C) 3教室を開催した。「わんぱく広場教室」1(運動遊び)、「人形劇鑑賞教室」2(明星大学人形劇団・にこにこ人形劇)(沢井C) 親子スキンシップ教室を開催(小曾木C) 「すくすくランド」2回(運動遊び)、「七夕飾りを作る教室」1回開催した(成木C) 幼児から小学校低学年までを対象とし、毎回テーマを決めた運動や遊びをする教室を実施した(東青梅C) 親子ふれあいスクール(河辺C) 幼児と親子とのふれあいベビーマッサージ教室を実施した(今井C)	親子を対象とした「ちびっこひろば」の実施。「サロンフットボール教室」の実施(長淵C) 「人形劇鑑賞教室(人形劇団こぼん)」1回開催した(沢井C) 同左(大門C・成木C・東青梅C・河辺C) 親子ふれあい広場を年7回実施(新町C) 未実施(今井C)	子育て支援課 指導室 体育課 市民センター
	保育所・幼稚園と小学校との連携を図り、授業に向かう指導の充実を図ります			総合的な学習の時間を通して、保育所・幼稚園での体験的活動の実施(指導室)	同左(指導室)	
学ぶ意欲と基礎学力の向上	教師の研究活動や研修の充実を図り、楽しい授業、わかる授業のできる教師の育成を図ります			各校での校内研究および教育課題に応じ、指導室主催の研修事業を実施	定例校長会・副校長会において、魅力ある授業づくりのポイントを指導助言	指導室
	「少人数指導」ができる体制の整備を検討します			実施	同左	
	登録制度などを活用し、市民講師による、実体験にもとづいた興味のもてる授業の充実を図ります			各校において教育ボランティアの登録、実施	同左	
	学校図書館の充実とともに読書活動の充実を図ります			読書活動推進校に読書活動支援員を派遣し、読書活動の充実を図った	同左	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
情報化や国際化に対応した学校教育の充実	コンピュータを活用した教育の充実や、AET(教員と協力して英語指導を行う外国人)の活用を進めます			コンピュータ研修の充実を図り、授業への活用および、AETの活用を図った	同左	指導室
	AETを各小中学校に派遣し、英語指導・国際理解教育の充実を図ります					
生活指導の充実	教育相談の充実を図ります			各校における相談体制の整備を図った	同左	指導室
	いじめのない学校づくりを進めるとともに、不登校対策の充実を図ります			人権尊重教育の推進と家庭との連携を図った	同左	
	食に関する指導の充実を図ります				食の指導に関する検討委員会を発足させ、資料集を作成した。	
	総合的な学習の時間を活用して、乳幼児など異なる世代との交流を進めます			総合的な学習を通して保育園や幼稚園にて体験的活動を実施している	同左	
学校の教育施設・設備の充実	校舎の耐震化など、防災対策の充実に努めます			二小・七小耐震診断	小学校10校・中学校7校の耐震診断、七小校舎耐震補強実施設計、四小校舎耐震補強工事	施設課
	トイレなど、学校の教育環境の整備に努めます			温水洗浄便座を順次設置 外壁・屋上防水改修(2校)、天井扇設置(5校)、校内無線LAN整備(6校)	天井扇設置工事(11校)、七小外壁・屋上防水改修、六小校舎屋上防水改修、小中学校防犯カメラ設置	
	学校のバリアフリー化に努めます			霞台中 校舎1階をバリアフリー化 一・西・六・吹上中に階段手摺設置	泉中校舎1階スロープ設置、二中階段手摺設置、新町中屋内運動場スロープ設置	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
地域と連携した開かれた学校づくり	開かれた学校づくりの充実を図り、保護者・市民の教育への関心を高め、学校ボランティア活動への参加を促進し、学校教育の充実につなげます			学習面や安全面で保護者、地域との連携を図り、学校ボランティア活動に参加していただき、学校教育の充実を図った(指導室)	同左(指導室)	指導室 社会教育課
	学校開放講座を開催し、家庭・地域との連携を図ります			中学校区ごとに開催(社会教育課)	同左(社会教育課)	
	校庭や空き教室の活用など、開かれた学校づくりを進めます			小・中学校各1校ずつの音楽室を市民や社会教育関係団体に開放(社会教育課)	同左(社会教育課)	
地域の教育力の向上	青梅ボランティア・市民活動センターの開設(平成17年4月)に伴い、学校ボランティア、教育ボランティア活動の充実を図ります			青梅ボランティア・市民活動センターを開設、事業を開始した(生活コミュニティ課)	同左(生活コミュニティ課)	生活コミュニティ課 社会教育課 市民センター 中央図書館管理課
	図書館ボランティアとの協働等によるおはなしかいの実施など、読書活動の充実を図ります			「おはなしかい」「子どもクラブおはなしかい」を図書館ボランティアと協働(中央図書館管理課) 幼児を対象としたおはなし会(絵本の読み聞かせ)を初夏・夏・秋・冬のおはなし会として4回実施した(沢井C) 絵本の読み聞かせの教室を毎月1回実施した(東青梅C) 読み聞かせ教室の実施(河辺C) 幼児から小学校低学年を対象とした本の読み聞かせ会に「ボランティアグループ・青梅聞き耳の会」の協力を得て、毎月1回実施した(今井C)	「定例おはなしかい」「出張おはなしかい」を図書館ボランティアと協働で実施(中央図書館管理課) 「子供たちのお話し会」10回実施。「夏休み特別企画お話し会」実施(長淵C) 幼児を対象としたおはなし会(絵本の読み聞かせ)を初夏・夏・クリスマス・冬のおはなし会として4回実施した(沢井C) 同左(東青梅C・河辺C) 子どもを対象としたおはなし会を、毎月1回(8月を除く)実施した(今井C)	
	ITボランティアの協力により、地域社会での情報教育の向上を図ります			未実施(社会教育課) 未実施(各市民センター)	同左(社会教育課・各市民センター)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1 - 2 - 2 体験活動の支援

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
体験的な 学習の充 実	森や河川を利用し、多様な自然体験活動機会の提供を行います			青少年リーダー育成研修会の実施・「集まれ！おうめっ子」の実施・青少年委員協議会自主事業の支援(ますつり教室)・NPO法人実施事業に対する場の提供(社会教育課) 「探検！私たちのふるさと」と称し、支会内の寺社等の見学を実施した(東青梅C)	同左(社会教育課) 「地域の方から学ぶ昔おもちゃ遊び」と称し、霞川沿いの見学を実施した(東青梅C)	農林課 社会教 育課 市民セ ンター
	年1回5月の愛鳥週間に合わせて巣箱コンクールや探鳥の集いなどを実施します			平成17年5月13日から5月18日まで、第47回青梅市巣箱コンクールと作品展を実施終了(農林課)	平成18年5月12日から5月17日まで、第48回青梅市巣箱コンクールと作品展を実施(農林課)	
	子ども工作教室、仕事の体験や料理づくり、ボランティア体験、乳幼児や高齢者・障害児(者)との交流、異年齢集団による体験活動、多様な体験機会の充実を図ります			青少年リーダー育成研修会の実施・「集まれ！おうめっ子」の実施(社会教育課) 親子サラダうどん教室 親子ガラス工芸教室(大門C) 初夏のこどもビーズ・親子でこねこね陶芸体験・夏休みこども工作、夏休みこども組みひも・夏休み自由研究(石器づくり)・小学生カヌー入門体験講座・およびジュニアキャンプの各教室を開催した(沢井C) ジュニアキャンプ教室を開催(小曾木C) 夏休み子どもお菓子作り教室やジュニアキャンプなどの各教室を開催した(成木C) 夏休み工作教室でバードカーピング教室、料理づくりで、子ども料理教室を実施した(東青梅C) 夏休み親子料理教室 夏休み子ども七宝焼き教室(河辺C) 図書館資料を活用した工作教室(飛び出すカードを作る等)を実施した(今井C)	青少年リーダー育成研修会、集まれ！おうめっ子、高校生自然体験教室(夏・冬)の実施(社会教育課) 「ジュニアリーダー講習会」の実施(長淵C) ジュニアキャンプ教室を沢井Cと共催(梅郷C) 親子でこねこね陶芸体験・夏休みお菓子作り教室・クリスマスリース作り教室・春休みお菓子作り教室およびジュニアキャンプの各教室を開催した(沢井C) 夏休み子どもお菓子作り教室やジュニアキャンプなどの各教室を開催した(成木C) 夏休み工作教室で彫刻教室・トンボやじるべー教室、料理づくりで、子ども料理教室を実施した(東青梅C) わくわくチャレンジ広場を年7回、夏休み工作教室、夏のアートスクール、夏休み親子料理教室を実施した(新町C) 同左(河辺C) 図書館資料を活用した工作教室(手品カードを作る)を実施した(今井C)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
交流、文化・芸術、スポーツ・レクリエーションなど多様な活動支援	「青梅市スポーツ振興基金」による援助・表彰、市民体育大会などの実施、体育施設や運動広場、学校体育施設の開放などを行い、多様な活動を支援します			体育館等施設の貸出(大門C) 体育館等施設の貸出(河辺C) 藤橋・今井地区内の運動広場を開放し、地域のスポーツ等多様な活動を支援した(今井C)	青梅市芸術文化奨励賞の授与、文部科学省委嘱事業「文化体験プログラム」の実施(社会教育課) 「青梅市スポーツ振興基金」による援助と表彰および第47回市民体育大会などを実施した。また、体育施設、運動広場の提供のほか、学校体育施設の開放を実施し、多様なスポーツ活動を支援した(体育課) 体育館等施設の貸出(各市民C) 同左(今井C)	社会教育課 体育課 市民センター
	小学校高学年～高校生くらいまでの異年齢のスポーツクラブの育成を検討します			東青梅剣道教室を実施した(スポーツクラブではないが)(東青梅C)	同左(東青梅C)	
土曜日ジュニアスポーツ教室の開催	体を動かす楽しさを知り、スポーツへの関心を高めるために、各種スポーツの紹介、体験機会の提供を行います				カヌー、バレーボール、バスケットボール等8種目のスポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさに触れる機会をつくった	体育課
親子スポーツ教室の開催	親子のスキンシップを深めるとともに、子どもの体力向上と母親への運動方法体得のための教室を開催します				総合体育館で6～7月、10月、2月の毎週木曜日に各4回開催し、親子がリズム体操や手具を使った運動、ゲームを行い、スキンシップと体力向上を図った	体育課
夏休み子ども体操教室の開催	小学1～6年生を対象に、夏休みにゲーム、軽体操を行います				総合体育館で7月26～28日の3回開催し、ボールやフープ等を使った運動とゲームを行い、仲間との交流を図り協調性・自主性・運動能力を養った	体育課

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1 - 2 - 3 家庭教育の支援

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
家庭教育 講座の充 実	その時々的情勢にあった講座を計画し、保護者への学習機会の提供、充実を図ります			市民講演会のなかで1回実施 (社会教育課) くらしの学習講座を開催(小曾木C) 消費者セミナーの実施(河辺C) 幼児英会話、ベビータッチセラピー教室等を実施した(今井C)	家庭教育講演会を2回実施(社会教育課) 消費者セミナーの実施(河辺C)	社会教育課 市民センター
	子どもの体験機会の充実に向けて、親の体験講座の充実を図ります			子ども会育成指導者学級を実施した(東青梅C)	同左(東青梅C)	
親と子の 交流事業 の推進	各市民センターなどで実施している父親と子どものための体験事業の充実を図ります			文科省委嘱事業を子ども情報局と連携して実施(キャンプ・雪遊び)(社会教育課) 親子つり体験教室を開催した(成木C) 親子ハイキングを青少年対策第八支会地区委員会と共催で実施した(東青梅C) 親子うどん作り、陶芸教室を実施した(今井C)	文科省委嘱事業を子ども情報局と連携して実施(キャンプ・スキー)(社会教育課) 「ちびっこひろば」の実施。「親子陶芸教室」の実施(長淵C) 同左(成木C・東青梅C) 親子さぬきうどん作り、陶芸教室を実施した(今井C)	社会教育課 市民センター
	大型バスで1日かけて市内の農家数軒をめぐり、収穫体験や農業施設の見学を行う親子市内農業見学会を実施します			事業名...親子市内農業見学会(1回) 実施日...平成17年10月22日(土) 参加者...市内在住親子:11組28人 内容...市内の農家等5箇所をめぐり、収穫体験および農業施設の見学等を行った(農業委員会事務局)	事業名...親子市内農業体験会(2回) 実施日...平成18年6月18日(田植え) 平成18年10月21日(稲刈り) 参加者...15家族34人(田植え) 13家族30人(稲刈り) 内容...市内水田において田植え、稲刈りの農作業を親子で体験してもらった(農業委員会・農林課)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1-3-1 子どもの人権の尊重

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
児童の権利に関する条約の普及・啓発	ポスター・チラシの配布等の普及・啓発活動を継続します			ポスター・チラシの配布(子育て支援課)	同左(子育て支援課)	子育て支援課 指導室
	教員対象の研修会、情報の提供および広報活動の充実を図ります			人権教育研修会の開催および推進校の視察の実施(指導室)	市主催による人権教育研修会および各校における人権教育研修会の開催、推進校の視察の実施(指導室)	
個性を認め合う人権意識の醸成	人権を大切にすることを養う教育の徹底を図ります			人権教育推進委員会により、リーフレットによる提言を行った	同左	指導室
	児童虐待やいじめ、差別などの問題への取組を通して、人権教育を進めます			関連機関との連携を図り、早期発見および心のケアを図った	いじめ等の早期発見チェックシート、指導チェックシートを活用し、関連機関との連携を図り、早期発見および心のケアを図った	

1-3-2 子どもの悩みを受け止める体制の整備

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子ども相談体制の充実	教育相談所の心理相談員による相談や電話相談を実施します			市内在住の幼児～中学生とその保護者を対象に来所相談、電話相談を実施 244件うち電話相談34件	市内在住の幼児～中学生とその保護者を対象に来所相談、電話相談を実施 293件うち電話相談49件	指導室
青少年専門相談の充実	青少年相談員による、青少年の生活指導などに関する相談を充実します			青少年相談室を設置し、小学生2件、中学生2件、高校生7件、一般4件の相談に応じ、適切な指導・助言を行った	青少年相談室を設置し、小学生3件、中学生4件、高校生9件、一般3件の相談に応じ、適切な指導・助言を行った	指導室
スクールカウンセラーの配置	全中学校にスクールカウンセラーを配置し、教育相談の充実を図ります			市内全中学校に配置し、2,479回の相談を行った(保護者317回、教員1,850回)	市内全中学校に配置し、3,005回の相談を行った(保護者807回、教員2,098回)	指導室

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
いじめ、不登校、児童虐待などへの取組の拡充	教員研修や教育相談活動の充実を図るとともに、教育相談所と連携し、学校への心理相談員の派遣やスクールカウンセラーの配置を充実し、いじめや不登校などの問題に取り組みます			小学校12校に心理相談員を定期派遣、また4校については要請に応じて随時、派遣している	小学校13校に心理相談員を定期派遣、また3校については要請に応じて随時、派遣している	指導室
適応指導教室の設置(ふれあい学級)	適応指導教室の対象者を不登校生徒から不登校児童にも拡充し、在籍校への復帰支援を行います			3月末で小学生4名、中学生20名が在籍し、復帰支援を行っている	3月末で小学生4名、中学生23名が在籍し、復帰支援を行っている	指導室
教育相談研修の充実	教育相談所と連携し、教員研修の充実を図ります			夏季休業中に初級者を対象とした研修会を相談所と連携して実施	同左	指導室
児童の健全育成	青少年対策各地区委員会の事業を支援していきます			補助金と隔年の事業助成(社会教育課)総会、親子ふれあい綱引大会等(大門C・河辺C)各事業(講演会、地区親子綱引き大会等)を実施した(沢井C・成木C)事業の支援助成金を交付(小曾木C)青少年対策地区委員会会議等事業推進の支援を行なった(東青梅C・今井C)	同左(社会教育課)青梅市青少年対策第二支会委員会実施の各種会議、事業等への支援の実施(長淵C)各事業(講演会、竹細工と流しそうめんの会、地区親子綱引き大会等)を実施した(成木C)同左(大門C・東青梅C・今井C)青少年対策新町地区委員会が行う事業を支援した(新町C)総会、講演会、親子ふれあい綱引大会の実施(河辺C)	子育て支援課 社会教育課 市民センター

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

	関係各課、機関等との連携を図り、性の逸脱行為や少年非行等の立ち直りの支援策を検討します			未実施(子育て支援課) 青少年に関わる関係機関の連絡会を設置(社会教育課) 7/9 社会を明るくする運動(保護司)との共同で、青少年非行防止対策講演会を実施した(今井C)	要保護児童対策地域協議会で検討(子育て支援課) 同左(社会教育課) 「社会を明るくする運動」への支援の実施(長淵C) 新町末広地区保護支会が「社会を明るくする運動」の一環として行う地区座談会開催に協力し、少年非行等の立ち直り支援を推進をした(新町C) 7/4 社会を明るくする運動(保護司)との共同で、青少年非行防止対策講演会を実施した(今井C)
--	---	--	--	---	---

1 - 4 - 1 子どもの地域での活動の支援

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
地域や社会に関する学習機会の充実	学校教育や社会教育を通して、子どもや女性、市民の権利や、市民の義務などについての学習を充実します			人権教育研修会の開催、啓発リーフレットの作成(指導室) 市民講演会の実施(社会教育課) 「裁判員制度」の講演を実施した(東青梅C)	同左(指導室) 未実施(社会教育課) 市民大学「裁判員制度」の講演を実施(河辺C)	指導室 社会教育課 市民センター
	地域での体験学習機会を増やし、地域社会を維持し、地域社会を豊かにしていくための学習機会を増やします			総合的な学習の時間を通して、地域での体験的活動の充実を図った(指導室) 市民講演会の実施(社会教育課) 「探検！私たちのふるさと」称し、地域の歴史等を学んだ(東青梅C)	同左(指導室) 市民講演会の中で、団塊の世代を対象とした講演会を実施(社会教育課) 「地域の方から学ぶ昔おもちゃ遊び」と称し、麗川沿いを見学し、昔のおもちゃを作成した(東青梅C)	
	子ども会活動の支援を行います			活動の場を提供(社会教育課) 少年少女球技大会等(大門C) ジュニアリーダー講習会を開催し子供会活動を支援した(成木C) ジュニアリーダー講習会を実施した(東青梅C) 子ども会育成会指導者学級、ジュニアリーダー講習会(河辺C) 青少年対策地区委員会を通じ、子ども会活動が円滑に推進できるよう支援した(今井C)	同左(社会教育課) 「ジュニアリーダー講習会」の実施(長淵C・新町C・河辺C) 同左(成木C・東青梅C・今井C)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
地域コミュニティ活動への子どもの参画促進	清掃やリサイクルなどの地域維持活動やイベント、福祉ボランティア活動などへの子どもの参画機会の充実を図ります			未実施	地域で活躍している子供会など、青梅市優良青少年団体として表彰(社会教育課)	子育て支援課 社会教育課
	子どもへの広報を拡充し、子どもの自主的な参画を促進します			NPO 法人実施の子どもフェスティバルの支援(社会教育課)	同左(社会教育課・子育て支援課)	
子どもの祭り・イベントづくり	祭りやイベントに、子どもが参加できる機会を設けることを検討します			ふるさと祭り(大門C) コミュニティ文化祭を実施した(東青梅C) 支会ふるさと祭りや支会地区運動会等子どもが参加するイベントを実施した(今井C)	「第二支会運動会」、「長淵市民センター祭り」、「ファミリーゴルフ大会」、「親子綱引き大会」の実施(長淵C) 同左(大門C・東青梅C) 支会地区運動会の実施(河辺C) ふるさと祭りや地区運動会等子どもが参加するイベントを実施した(今井C)	社会教育課 市民センター
	青梅市全体で子どもと大人が仲良くふれあえるような楽しいイベントを検討します			親子ふれあい綱引大会(大門C・東青梅C・河辺C) 青梅市親子綱引き大会を支援した(沢井C・小曾木C・成木C)	親子ふれあい綱引大会(全市大会) 親子ふれあい綱引大会(地区大会、講習会)9地区(社会教育課) 青梅市親子綱引き大会を支援した(大門C・沢井C・成木C・東青梅C・河辺C) 青梅市親子綱引き大会や支会ファミリーゴルフ大会を支援した(今井C)	

1 子どもが伸びやかに育つまちづくり

1-4-2 子どもや若者の自立支援

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
児童の居場所づくり	子育て支援事業で、放課後・週末などの児童の居場所づくりを目指し、拡充を検討していきます			市民センター共催「子育て広場」の実施 (子育て支援課・長淵C・梅郷C・新町C・河辺C・今井C) 図書館の活用(小曾木C)	市民センター共催「子育て広場」の実施 (子育て支援課・長淵C・梅郷C・新町C・河辺C・今井C) わんぱく教室を年3回実施した(新町C)	子育て支援課 市民センター
中高生の居場所づくり	総合体育館の個人開放事業を継続します			実施(体育課)	同左(体育課)	子育て支援課 体育課 市民センター
	中高生の居場所の提供が年間を通して可能な市民センターの活用方法を検討します			東青梅剣道教室を通年事業で実施した(東青梅C)	同左(東青梅C)	
職業意識や能力の向上の支援	小中高生の職業体験機会の充実などにより、自分で自分の進路を選択する力を身につけるキャリア教育の充実を図ります			中学校における職場体験学習の充実を図った(指導室)	同左(指導室)	商工観光課 指導室 社会教育課
	関係機関や団体と連携し、高校生や若者の職業能力向上の機会の充実を図ります			都立多摩高校と連携し、親子交流事業を実施(子育て支援課)	ハローワーク青梅と連携し「お子さんの就職に悩まれている保護者のためのセミナー」を開催。その中で厚生労働省の「若者自立塾」を紹介(商工観光課) 同左(子育て支援課)	

2 子育ての喜びを感じられるまちづくり

2-1-1 子育てと仕事を両立できる就労環境の整備

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
男性も含めた働き方の見直しなど多様な働き方の実現	関係機関と連携し、市民、事業主などの意識改革のための広報・啓発、情報提供を行います			東京都労働相談センター国分寺事務所職員による月1回労働相談の実施	同左	生活コミュニティ課
	育児・介護休業制度などの普及・啓発、短時間勤務・フレックスタイム制などの普及を促進します			関係機関からのパンフレットを窓口配布	同左	
女性の就労の支援	女性の再雇用や就労、起業を支援する講演会・レディースセミナーなどの充実を図ります			「女性のパソコン入門(word)」2回 (生活コミュニティ課) 未実施(商工観光課)	「これから働こうとする女性のパソコン教室」を開催。また、パソコン教室の際、ハローワーク青梅の利用パンフレット配布(生活コミュニティ課・商工観光課)	生活コミュニティ課 商工観光課
	パソコン教室など、職業能力の向上を図る学習機会の充実を図ります			「貴女(あなた)の魅力を引き出す講座」 (生活コミュニティ課) 未実施(商工観光課)	「働く女性のためのパソコン教室(2回)」(生活コミュニティ課) 同左(商工観光課)	
家事・育児・家庭教育・地域教育への男性の参画	男女共同による家事・育児への参加促進に向けて、講演会・セミナーなどにより、市民・企業への啓発を行います			「父と子の豆腐作り教室」 「男の料理教室」3回 「棕櫚の葉で作るバッタ作り」	「父と子のかんたん料理教室」 「旬の食材で作るおつまみ」 「男子厨房に入りましょう」	生活コミュニティ課

2 子育ての喜びを感じられるまちづくり

2 - 1 - 2 男女共同による子育ての促進

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
次代の親 の育成	男女が協力して家事・ 育児・教育を行う意義 の教育・広報・啓発を 行います			啓発チラシの配布 (生活コミュニティ課) 文科省委嘱事業を子ども情報局と連携し て実施(明日の親となる中・高生を対象と した子育て理解講座)(社会教育課)	同左(生活コミュニティ課) 未実施(社会教育課)	生活コ ミュニ ティ課 社会教 育課
	子どもが男女とも家事 を手伝うよう、子ども 料理教室や家事分担カ レンダーの作成・配布、 通学合宿の実施などを 検討します			「父と子の豆腐作り教室」 (生活コミュニティ課) 未実施(社会教育課)	「父と子のかんたん料理教室」 (生活コミュニティ課) 同左(社会教育課)	
男女平等 セミナー の開催	託児の拡充や市民ニーズ に合った内容、気軽に参 加できる体制づくりを行 いながら、男女平等セミ ナーを開催します			託児付講座の開催(5回) 夜間講座の開催(6回)	託児付講座の開催(6回) 夜間講座の開催(3回) 休日の講座開催(1回)	生活コ ミュニ ティ課
青梅市男 女平等推 進計画の 推進と見 直し	第三次青梅市男女平等推 進計画にもとづき、各課 の実施事業の推進を図る とともに、必要に応じて 計画を見直します			実施事業の推進	同左	生活コ ミュニ ティ課

2 子育ての喜びを感じられるまちづくり

2 - 2 - 1 地域・世代間交流を進めるまちづくりの促進

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
地域・世代間交流事業の推進	子育て支援センターを活用し、昔からの遊びや知恵を伝承する高齢者との世代間交流の実施を検討します			なし(子育て支援課)	新町地区の老人会の方による将棋教室の開催等 子育て支援センター事業として投扇興を実施 (子育て支援課)	子育て支援課 市民センター
	運動会、盆踊り、文化祭などの事業をもとに、交流の推進に努めます			文化展等(大門C) 10月実施(梅郷C) 三田地区の市民運動会・総合文化祭を実施した(沢井C) 文化祭の開催(小曾木C) 成木地区の市民運動会・文化祭を実施した(成木C) コミュニティ文化祭を実施(東青梅C) 文化祭等(河辺C) 地域運動会、盆踊大会や支会ふるさと祭り、センター文化展を実施して世代間の交流を図った(今井C)	「長洲市民センターまつり」「第二支会市民運動会」の実施(長洲C) 文化展、ふるさと祭りの実施(大門C) 同左(梅郷C・沢井C・成木C・東青梅C) 第九支会市民運動会、盆踊り大会、文化祭を実施した(新町C) センター文化祭の開催(河辺C) 地域運動会、盆踊大会やふるさと祭り、センター文化展を実施した(今井C)	
	PTA との市民センター講座の共催実施を検討します			未実施(各市民センター)	同左(各市民センター)	

2 子育ての喜びを感じられるまちづくり

2-3-1 地域の子育ての場とネットワークづくりの促進

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な担 当課
				平成17年度末	平成18年度末	
地域住民 の主体的 活動の支 援	地域での子育て支援活動の促進に向けて、市民センター、支会、商店街の空き店舗活用、高齢者福祉施設活用、などへの支援を検討します			商店街振興事業により、空き店舗を活用した保育施設等の設置は可能であるが、事業実施主体となる商店会からの設置に対する意向はでていない状況(商工観光課) 各市民センターにおいて「子育て広場」を実施した(子育て支援課) 高齢者福祉施設の活用について、未検討(高齢介護課) 子育て支援として、体育館の会場確保を優先的に行なった(各市民センター)	同左	商工観 光課 子育 て支 援課 高 齢 介 護 課 市 民 セ ン タ ー
	子育てサークル等のネットワークの育成を図ります			未実施(子育て支援課)	NPO連絡会等を通じて子育てサークル等の把握を検討(子育て支援課)	
地域のボ ランティ アの育成	各施設を中心に、地域教育を協働できる体制づくりを検討します			人材登録バンクの活用	同左	社会教 育課
	地域のボランティアの育成に努めます			人材登録バンクの活用	同左	
子育てボ ランティ アの育成	子育て支援センター、永山ふれあいサロンなどで、市民相互の子育て支援グループの育成を図ります			文科省委嘱事業を子ども情報局と連携して実施(子育てサポーターリーダー育成講座)	子どもフェスティバル2006の支援を通じて子育てサークル等の把握・支援を検討	社会教 育課

2 子育ての喜びを感じられるまちづくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子育てグループづくり	各施設において、親子の遊びや交流、学習などの機会を通して、親どおしのコミュニケーションを図り、子育てグループの育成を図ります			子育て支援センター及び市民センターにおける「子育て広場」において育成を図る(子育て支援課) 空いるパーク・よちよちランド・にこにこランド(大門C) 実施回数1回/月(8月を除く)(梅郷C) 「わいわいサタデー」・「ふわふわフライデー」を実施し親どおしのコミュニケーションの場にもなった(東青梅C) 親子ふれあいスクール(河辺C) 幼児と親の参加教室等を実施し、親同士のコミュニティを図る(今井C)	同左(子育て支援課・大門C・梅郷C・東青梅C・河辺C) 親子ふれあい教室を年7回実施した(新町C) 親と子の参加教室を実施した(今井C)	子育て支援課 健康課 市民センター
	母親学級等の事業を通して、育児グループ作りを支援します			母親学級母性科9コース/年、育児科6コース/年を実施しグループ化を支援(健康課)	同左(健康課) 親子ふれあい教室を年7回実施し、育児サークル育成を支援した(新町C)	
次世代育成支援地域行動計画推進庁内組織と関連団体との連携	次世代育成支援地域行動計画を推進するため、庁内推進組織を設置します。子育てを支援するNPO、企業などの情報を収集し子育てを支援する団体相互の連携のための情報提供に努めます			未実施	同左	子育て支援課

3 すべての子育て家庭を支援する地域づくり

3-1-1 子ども家庭支援センター事業の開始

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子ども家庭支援センター事業の開始	子ども家庭支援センター事業を開始し、総合相談、情報提供、親子の交流・グループづくり、ショートステイ、ファミリーサポートセンター事業などを検討します			子ども家庭支援センター事業を10月より実施	事業継続中 ファミリー・サポート・センター事業を10月より開始	子育て支援課

3-2-1 子育て相談の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子育てひろば事業の実施	保育所6園(平成16年度)で、子育て支援事業の紹介、相談事業、啓発事業などを行う子育てひろば事業を実施するとともに、実施か所を増やします			A型：6園 B型：1園	A型：6園 B型：2園 (子育て支援センターをB型として認定)	子育て支援課

3 すべての子育て家庭を支援する地域づくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちょく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
保育所相談体制の充実	地域ごとの相談体制の確立を目指し、相談体制の周知、職員の適正な配置と職員研修の充実による認識の向上に努め、内容の充実を図ります			変更なし	B型子育て広場の畑中保育園を中心に各保育園と子ども家庭支援センターの連携を図り、相談体制を充実	子育て支援課
相談サービス実施拠点の整備	開設を予定する子ども家庭支援センターなどを拠点とし、子育て相談の充実を図ります			子ども家庭支援センター、子育て支援センターで相談等を実施	同左	子育て支援課
指導・相談体制の充実	育児不安への対応やいじめ、不登校の相談などを中心に、個別相談の実施を検討します			乳幼児健康相談等の個別相談を実施。電話相談を随時実施(健康課) 不登校について学校からの相談：相談員、指導主事による相談、対応等を実施(指導室)	保育園・学校など関係機関と連携して子ども家庭支援センターにて個別相談を実施(子育て支援課) 同左(健康課・指導室)	健康課 指導室

3 すべての子育て家庭を支援する地域づくり

3-2-2 子育て・教育情報提供の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子育て教室の開催 (母親学級、離乳食・幼児食教室)	妊娠・出産・育児について学ぶ講座の充実を図ります。むし歯予防・離乳食等についての講座等を開催します			母親学級 母性科9コース/年(参加者延べ415人) 育児科6コース/年(参加者延べ802人) むし歯予防教室14回/年(参加者延べ98人) 離乳食等教室20回/年(参加者延べ615人)	母親学級 母性科9コース/年(参加者延べ322人) 育児科6コース/年(参加者延べ702人) むし歯予防教室14回/年(参加者延べ84人) 離乳食等教室20回/年(参加者延べ713人)	健康課
親子サロン・赤ちゃんサロンの開設	子どもを遊ばせながら、親同士の交流や子育ての相談を実施します			子育て支援センターにて毎月1回づつ実施	同左 参加者 保護者延べ854人 児童延べ893人	子育て支援課
情報提供の充実	利用者からの情報も取り入れ、「子育て支援ガイド」作成時に見やすい「子育てマップ」の掲載とホームページの活用などを検討します			「子育て支援ガイド」の作成	同左	子育て支援課
青梅市子育て支援センターの活用	講演会の実施および子育てに関する情報発信の充実を図ります ブックスタートなど、絵本と出会う機会づくりを検討します			子ども家庭支援センター相談員による「子育て講演会」を実施した(子育て支援課) 子ども読書活動推進事業講演会 講師：齊藤惇夫氏(中央図書館管理課) 各年齢層向けの書籍を置き、自由に読書できるようにした(子育て支援課) (1)赤ちゃん向けおはなし会の実施 (2)ブックスタート・コーナーの継続(中央図書館管理課)	同左(子育て支援課) 3月21日に「おはなしドンドンドン Special」を開催(参加者94名) (子育て支援課・中央図書館管理課) 各年齢層向けの書籍を置き、自由に読書できるようにした(子育て支援課) 同左(中央図書館管理課)	子育て支援課 中央図書館管理課

3 すべての子育て家庭を支援する地域づくり

3 - 3 - 1 子育て家庭への各種支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	核家族化の進行により、保護者が疾病、冠婚葬祭、育児、看護疲れ等の事由により、休日・夜間等緊急に保育を必要とする場合、保護者に代わり7日間を限度に育児を養育します			延べ利用人員 79人 延べ利用日数 468日	延べ利用人員 131人 延べ利用日数 428日	子育て支援課
一時保育事業の充実	保育所に入所していない児童を対象に、保護者の就労、疾病、災害等によって保育を必要とする児童を一時的に保育することにより家庭で保育している保護者の子育て支援を行います			5園 32人(定員)で実施	6園 42人(定員)で実施	子育て支援課
ファミリーサポートシステムの確立	保育ニーズに対応した相互支援体制づくりを検討します			未実施	平成18年7月より「ファミリー・サポート・センター事業」をNPO法人に業務委託をし開始した	子育て支援課
子育てリフレッシュ体制の推進	仕事・家庭・育児の両立が図られるよう、啓発活動を促進します			未実施	同左	子育て支援課
幼稚園、小学校の連携の推進	幼稚園と小学校との連携に向けて、各幼稚園への情報提供を行います			各幼稚園へ情報提供を行った	同左	庶務課

3 すべての子育て家庭を支援する地域づくり

3 - 3 - 2 子育て家庭の経済的負担の軽減

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
乳幼児医療費助成の実施	義務教育就学前の乳幼児を対象に、医療費の自己負担の一部を助成します			対象者 7,241 人	対象者 7,537 人	子育て支援課
児童手当の支給	小学校3学年修了前の児童を養育している人を対象に、児童手当を支給します			小学校3年生修了まで支給	小学校6年生修了まで支給	子育て支援課
ひとり親家庭等への医療費助成の実施	ひとり親家庭等に対し、医療費の自己負担分の一部を助成します			対象者 2,475 人	対象者 2,571 人	子育て支援課
幼稚園等保護者への支援	幼稚園等に在園する子を持つ保護者の負担軽減のため補助を行い支援します			保護者の所得状況に応じて補助を行った	同左	庶務課

4 働きながら子どもを育てる家庭への支援の充実

4-1-1 保育サービスの充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
保育所の整備・充実の支援	施設整備計画にもとづき、私立保育所等の整備、充実を支援していきます	○		かすみ台第一保育園、河辺保育園の増改築	新町保育園の増改築	子育て支援課
保育所の情報提供	保護者に対し、保育所の情報提供を充実強化します	○		変更なし	同左	子育て支援課
延長保育事業の拡充	18園で実施している延長保育を年次計画で拡充し、2時間延長保育等の内容の充実を図ります	○		延長保育 30園 2時間延長 2園	延長保育 30園 2時間延長 3園	子育て支援課
夜間保育事業の促進	関係園と実施について検討していきます		○	未実施	同左	子育て支援課
子育て短期支援事業(トワイライトステイ)の検討	関係園と実施について検討していきます		○	未実施	同左	子育て支援課
休日保育事業の実施	1園で実施している休日保育の拡充を図ります	○		変更なし	同左	子育て支援課
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後時保育:施設型)の実施	1園で実施しており、拡充を図ります	○		変更なし	同左	子育て支援課

4 働きながら子どもを育てる家庭への支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
統合保育 の充実	障害のない乳幼児と障害のある乳幼児と一緒に保育する統合保育を市内32園で実施するとともに、講演会の実施や施設の充実に努めます	○		変更なし	同左	子育て 支援課
家庭福祉 員制度の 拡充	保護者が就労のために子どもを保育できないとき、保護者に代わって家庭福祉員の自宅で保育を行う制度を継続するとともに、今後の待機児の状況と家庭福祉員の評価・ニーズを調査して継続を検討します	○		家庭福祉員は、市が指定する保育園(連携保育所)の支援を受けて保育を行えるようになった	同左	子育て 支援課
私立幼稚 園の預か り保育の 実施	現在3園で実施しており、各幼稚園へ情報提供を行います	○		6園中5園で実施。各幼稚園へ情報提供を行った	同左	庶務課
幼保一元 化の検討	幼保一元化の動向を見きわめながら、就学前の教育と保育について、一体として捉えた「総合施設」の必要性について検討します		○	未実施(子育て支援課) 各幼稚園へ情報提供を行った(庶務課)	同左(子育て支援課・庶務課)	子育て 支援課 庶務課
事業所内 保育士と の連携	事業所内保育士との交流・研修を実施し、保育技術の向上を図るとともに、事業所内保育施設との連携を図ります		○	未実施	同左	子育て 支援課

4 働きながら子どもを育てる家庭への支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
第三者サービス評価の検討	保育所は、自らの保育士の問題点を把握し、サービスの質の向上を促進し、利用者はサービス内容を把握し理解した上で、保育所を選択できる制度です。今後、保育所と連携し、第三者サービス評価を推進していきます		○	未実施	同左	子育て支援課

4-2-1 学童保育の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
学童保育の充実	市内17か所のこどもクラブで、学童保育事業を実施しています	○		安全対策として、単独施設にセンサーライトカメラを設置	安全対策として、17こどもクラブに学校110番(緊急通報装置)を設置	子育て支援課
学童保育施設の整備・充実	学童保育所の受入れ人数の拡大に向けて、施設の整備を進めます	○		千ヶ瀬、第三、第五、霞台、今井、若草こどもクラブで受入れ人数拡大	今井、若草こどもクラブで受入れ人数拡大	子育て支援課

5 母と子の健康づくり

5-1-1 保健・医療体制の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
休日診療の 実施	日曜日、祝日、年末年始に急病患者に対し、健康センター内東青梅休日診療所・休日歯科診療所で午前9時から午後10時まで内科・小児科、午前9時から午後5時まで歯科の診療を実施しています	○		休日診療（年間71日） 患者数 4,267人 休日歯科診療（年間72日） 患者数 429人	休日診療（年間71日） 患者数 3,552人 休日歯科診療（年間72日） 患者数 387人	健康課
市内医療機 関の診療の 実施	市内の24の医療機関で小児科を標榜し診察しています 青梅市立総合病院等で第2次救急医療体制をとっております。さらに、青梅市立総合病院では第3次救急医療体制もとっております	○	実施		同左	健康課

5 母と子の健康づくり

5-2-1 母と子の健康づくり支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子どもや母親、妊婦の健康の確保	①母親学級（母性科・育児科）・両親学級の開催、電話相談等により育児に対する不安の解消を図り、よいお産の促進を図ります	○		母親学級 母性科9コース/年 育児科6コース/年 電話相談随時実施 (健康課)	子ども家庭支援センターにて電話・面接相談を随時受け付けた(子育て支援課) 同左(健康課)	子育て支援課 健康課
	②母子手帳、啓発紙・冊子の発行・配布により、子どもの事故の防止を図ります			母子手帳交付時、集団乳幼児健診時に事故予防冊子配布 新生児訪問にて啓発紙配布(健康課)	同左(健康課)	
	③相談事業やグループワークにより、母親のストレス防止や児童虐待の発生を予防します			乳幼児健康相談等実施。 電話相談随時実施 母親学級育児科においてグループワーク実施(健康課)	子ども家庭支援センターにて電話・面接相談を随時受け付けた(子育て支援課) 同左(健康課)	
	④10代の親に対する育児支援を図ります			母子手帳交付時に可能な範囲で保健師面接実施(健康課)	同左(健康課)	
妊産婦健康診査の実施と産婦対策の推進	①妊産婦を対象に、健康診査を実施します	○		実施	同左	健康課
	②虐待防止に向けて、産婦への健康指導や訪問指導を充実していきます			産婦健康診査、産婦訪問実施	同左	
妊婦歯科健康診査の実施	妊婦を対象に、歯科健康診査を実施します	○		6回実施延べ62人実施	6回実施延べ50人実施	健康課

5 母と子の健康づくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
乳幼児健康相談の実施、母と子の保健指導(健康指導)の実施	乳幼児の発育・離乳食・むし歯予防などについて、保健師、管理栄養士、歯科衛生士、心理相談員による健康相談を実施します	○		実施	同左	健康課
妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室の実施	妊婦食・離乳食・幼児食の実習と試食および栄養についての講義を実施します	○		実施	同左	健康課
新生児など訪問指導の実施	①新生児を対象に、発育・栄養・生活環境・疾病予防などの指導、相談を実施します	○		実施	同左	健康課
	②低体重出生児など、ハイリスク児への指導、相談を充実します			実施	同左	
幼児体操教室の開催	4・5・6歳児を対象に、ボールやフープなどの手具を使った運動やゲームを行います	○		総合体育館にて16回(5・9・12・3月)開催。 参加者数延べ406名	総合体育館にて16回(5・9・11~12・3月)開催。 参加者数延べ311名	体育課
幼児歯科相談の実施	2歳児と2歳6か月児を対象に、歯科健康教育・歯科健康診査・予防処置を実施します	○		実施	同左	健康課

5 母と子の健康づくり

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
乳幼児健康 診査の実施	① 3か月児、6か月児、 9か月児、1歳6か月 児、3歳児を対象に、 健康診査を実施します	○		実施	同左	健康課
	② 未受診児に対し、フオ ローを行います			実施	同左	
乳幼児経過 観察・発達 健康診査の 実施	乳幼児を対象に、医師に よる経過観察・発達健康 診査を実施します	○		実施	同左	健康課
幼児歯科健 康診査の実 施	1歳6か月児、3歳児を 対象に、歯科健康診査を 実施します	○		実施	同左	健康課
むし歯予防 教室の開催	8～12か月の子どもと 親を対象に、むし歯予防 教室を実施します。また、 永久歯の萌出開始時期 である5歳児に対し、 口腔の健全な発育、発達 を促すために、むし歯予 防教室の実施を検討し ます	○		実施 5歳児、17年度から実施	同左	健康課
「食育」の 推進	望ましい食習慣の定着 のための学習機会や情 報の提供(乳幼児～思春 期、妊娠期)を充実して いきます	○		栄養教室の実施	同左	健康課

5 母と子の健康づくり

5-3-1 思春期保健対策の推進

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
思春期保健 対策の推進	① 発達段階に応じた適 正な性教育を行います	○		学習指導要領に基づき実施(指導室)	同左(指導室)	健康課 指導室
	② 喫煙・薬物乱用防止等 の教育を充実します			学習指導要領に基づき実施(指導室)	同左(指導室)	
	③ 心の問題について相 談体制の整備を図り、 教育相談活動の充実 につとめます			校内の相談体制の充実を図る(指導室)	同左(指導室)	
	④ 市内の中学生を対象 とした、薬物乱用防止 のポスター・標語募集			実施 ポスター18点・標語56点(健康課)	実施 ポスター48点・標語23点(健康課)	
	⑤ 市民を対象とした薬 物乱用防止の啓発活動			実施(市内3会場) (健康課)	産業観光祭り等で啓発を実施(健康課)	
次代の親の 育成	乳幼児とのふれあいの 機会づくりを充実して いきます	○		都立多摩高校と連携し、親子交流事業を 実施	同左	子育て 支援課

6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実

6-1-1 子ども家庭支援センター事業の開始（再掲）

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
子ども家庭支援センター事業の開始 (再掲)	子ども家庭支援センター事業を開始し、総合相談、情報提供、親子の交流・グループづくり、ショートステイ、ファミリーサポートセンター事業などを検討します		○	子ども家庭支援センター事業を10月より実施	事業継続中 ファミリー・サポート・センター事業を10月より開始	子育て支援課

6-2-1 子どもの虐待防止の取組

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
児童虐待防止対策の充実	①児童虐待の防止に向けて、総合的な親と子の心の健康づくり対策の推進を図るとともに、相談体制の整備、早期発見と保護など、関係機関と連携していきます		○	10月より子ども家庭支援センターを設置し、相談体制の充実を図った (子育て支援課) 関係機関と連携(健康課)	事業継続中 要保護児童対策地域協議会を7月より設置(子育て支援課) 同左(健康課)	子育て支援課 健康課
	②子どもが暴力から自分を守るための知識や技能の習得を支援します			未実施(子育て支援課)	同左(子育て支援課)	

6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
児童虐待防止ネットワークの構築	①児童虐待防止ネットワーク(要保護児童対策地域協議会)を構築し活用していきます		○	未設置(子育て支援課)	7月より設置 代表者会議：7月14日・1月29日(2回)開催 実務者会議：10月27日・12月14日・2月8日(3回)開催 定例ケース会議：毎月第1木曜日(10回)開催 個別ケース会議：44回(協議会設置までは、ケース検討会議として)開催 (子育て支援課) 要保護児童対策地域協議会に参画(健康課)	子育て支援課 健康課
	②児童虐待の防止対応マニュアル・パンフレット等の作成を検討します			パンフレットの作成・配布(子育て支援課) 未実施(健康課)	パンフレットの作成(2,000部)・配布(子育て支援課)	
被害に遭った子どもの支援	児童虐待などの被害に遭った子どもに対し、カウンセリング、保護者への助言など、学校等の関係機関と連携した支援を行います	○		10月より開設した子ども家庭支援センター業務の一環として実施(子育て支援課) 連携した支援の実施(健康課)	事業継続中(子育て支援課) 同左(健康課) 関連機関との連携を図り、当該児童・生徒の心のケアおよび今後の指導(支援)方針を明確にし、指導(支援)した(指導室)	子育て支援課 健康課 指導室

6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実

6-3-1 ひとり親家庭等の自立支援

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
ひとり親家庭等の自立支援の推進	ひとり親家庭等の自立のための支援を検討します		○	未実施	ハローワークと連携し母子自立支援プログラム事業を開始	子育て支援課
母子自立支援員相談	子ども家庭支援センター(開設予定)の相談とは別にひとり親家庭における相談業務の充実を図ります	○		検討中	東京都派遣職員(1名)と市で雇用した母子自立支援員(1名)の2名体制で相談業務を行った	子育て支援課
ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施	義務教育終了前の児童のいるひとり親家庭を対象に、ホームヘルプサービスを実施します	○		実施世帯 16 世帯	実施世帯 12 世帯	子育て支援課
ひとり親世帯休養事業の実施	ひとり親家庭で児童育成手当受給世帯を対象に、学校夏季休業期間中に事業を実施します	○		平成17年8月24日にサンリオピューロランドへバス3台で実施 参加者 96 人	平成17年度で事業終了	子育て支援課
養育家庭制度の普及	東京都の養育家庭制度の普及を図ります	○		養育家庭体験発表会の開催	同左	子育て支援課

6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実

6-4-1 障害のある子どものいる家庭への支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
障害者自立生活支援センターの充実	事業を充実し、在宅の障害者(児)の自立と社会参加の促進を図ります	○		「希望の家」に設置し相談業務を強化した	平成18年10月の障害者自立支援法の地域生活支援事業として整理統合した	障害者福祉課
障害児施策の充実	保健・医療・福祉・教育等が連携し、障害児の健全発達支援と生活支援を図るとともに、学習障害等への教育的支援を行います	○		他課との連携を図った(障害者福祉課) 必要な関係機関と連携をとりながら支援を実施(健康課) 左記事業の実施(総務課・学務課)	同左(障害者福祉課・健康課) 就学・転学相談の実施(総務課) 他課との連携を図った(指導室)	障害者福祉課 健康課 総務課 指導室
特別支援教育の推進	障害のある児童・生徒ひとりひとりの能力を最大限に伸長するため、学校・家庭・地域および関係機関との密接な関係のもとに、乳幼児期から学校卒業後までのライフステージを見通した特別支援教育の展開を目指します		○	青梅市特別支援教育基本計画を策定 →市民、幼稚園、保育所、小学校関係者への理解・啓発を実施 (特別支援教育担当)	六小特別支援学級整備工事、三小・霞台中特別支援学級増設工事を実施(施設課) 青梅市特別支援教育実施計画を策定 幼稚園、保育所、小学校に巡回・訪問相談を実施 幼稚園、保育所、小学校の関係者及び保護者への理解・啓発を実施 (指導室)	特別支援教育担当 教育政策担当 施設課 指導室
心身障害者(児)緊急一時保護事業の実施	障害者(児)を在宅で介護している保護者が、疾病などの理由により介護することが困難になった場合に、福祉員を派遣し、一時的な保護を行います	○		事業内容を継続して実施した	同左	障害者福祉課

6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実

事業名	事業の内容	既存 拡充	新規 検討	進ちよく状況		主な 担当課
				平成17年度末	平成18年度末	
心身障害者 (児)居宅介 護事業の実 施	障害があるために、日常生活を営むのに何らかの支援が必要な人に対し、ホームヘルプサービスを実施します	○		障害者等の実情に即したサービス実施に心がけて継続して実施した	平成18年4月より障害者自立支援法の介護給付事業に統合された	障害者 福祉課
障害児保育 講師派遣事 業の充実	市内32園の希望保育所に、講師を派遣するとともに、講演会・勉強会・交流会等を実施し、事業の充実を図ります	○		市内28園に講師を派遣し、講演会を2回実施した	市内の認可保育所29園に講師を延べ59回派遣した	子育て 支援課
私立幼稚園 への支援	心身障害児教育事業費補助を行い支援します	○		該当者がいなかったため、補助は行っていない (該当者がいる場合、1人あたり月30,000円)	同左	庶務課
就学前の心 身障害児の 通所による 訓練の実施 (しろまえ 児童学園)	就学前の心身に障害のある児童に対し、通園により保育、生活指導、運動機能訓練を実施します	○		事業内容を継続して実施した	平成18年10月から、障害者自立支援法の児童デイサービスの指定を受け、事業内容のサービスを継続して実施	障害者 福祉課
地域生活支 援センター の設置	地域で生活している精神障害者を対象に、日常生活の支援、相談、地域交流などを行います	○		事業内容にそって継続して実施した	平成18年9月末をもって事業を終了し、地域活動支援センターとして継続実施	障害者 福祉課